



Elémentaire Leçon11-1 (初級 11-1)

Tu as bien dormi ? (よく眠れましたか?)



L'objectif de cette leçon (このレッスンの目的)

- ・【直説法複合過去】【直説法半過去】について学習します。
- ・単語学習では、【一日の中の時間を表す表現】について学習します。

Partie 1 ~ La conversation (会話) ~

マイコが起きてきました。キッチンにいるホストマザーCarole に、ホストファミリーの Robert、Suzanne、Eric のことを尋ねています。

講師が「★1 (lisez étoile un)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。
(先に講師が読む場合があります。その場合は、講師の発音をしっかり聞き、リピートしましょう。)

- Carole : ★1 *Tu as bien dormi?*
- Maiko : ★2 *Oui, très bien. Où sont les autres?*
- Carole : *Robert est allé acheter du pain chez le boulanger.*
★3 *Parce que je n'ai plus de pain.*
Suzanne et Eric étaient là tout à l'heure,
ils sont peut-être dans la salle de bain.
- Maiko : ★4 *Tu veux que je t'aide?*
- Carole : ★5 *Tu peux prendre cinq assiettes dans le buffet s'il te plaît?*
- Maiko : ★6 *D'accord.*

Carole: よく眠れたかしら？

Maiko: ええ、とっても。みんなはどこに？

Carole: ロバートはパン屋さんにパンを買いに行ったわ。パンを切らしていたの。
スザンヌとエリックはさっきまでそこにいたんだけど、洗面所かしら。

Maiko: 何かお手伝いすることはある？

Carole: その食器棚から平皿を5枚出してもらえる？

Maiko: わかったわ。

Partie 2 ~ Nouveaux mots (新しい単語) ~

※ A apprendre seul après le cours (自習用)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> dormi | 眠る dormir(不規則動詞)の過去分詞。 |
| <input type="checkbox"/> allé | 行く aller(不規則動詞)の過去分詞。 |
| <input type="checkbox"/> acheter | 買う(不規則動詞)。 |
| <input type="checkbox"/> tout à l'heure | さっき、少し前。 |
| <input type="checkbox"/> peut-être | ~かもしれない、たぶん。 |
| <input type="checkbox"/> salle de bain (f) | 洗面所 |
| <input type="checkbox"/> aide | aider(助ける、手伝う)の直説法現在形の活用形。第一群(-er型)規則動詞。 |
| <input type="checkbox"/> assiette (f) | 皿 |
| <input type="checkbox"/> buffet (m) | 食器棚 |

Partie3 ~ Grammaire (文法) ~

【直説法複合過去】【直説法半過去】について学習します。

文法に関する説明は、事前に読んで学習し理解しておきましょう。

講師が「★7 (lisez, étoile, sept)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。
その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。

フランス語の過去形

フランス語には、以下3つの表現を用いて、過去を表現します。
初級 11 では、直説法複合過去と直説法半過去を学びましょう。

1、直説法複合過去形 (passé composé)

すでに完結している過去を表す表現です。英語の過去形および過去完了形に相当します。

J'ai mangé des sandwiches à midi. (私は昼にサンドイッチを食べました。)

2、直説法半過去形(imparfait)

中途半端な過去を表す表現です。過去の一時点において継続していた行為・状況・習慣(=過去における現在)を表します。(英語では、時制の一致の時に過去形が使われますが、フランス語では半過去を用います。)

Je mangeais des sandwichs à ce moment-là. (私はその時サンドイッチを食べていました。)

3、直説法大過去形(plus-que-parfait)

過去のある時点で完了していた動作や状態を表す表現です。英語の過去完了に相当します。(詳細は初級 12 で学習します。)

J'avais tout mangé à ce moment-là. (私はその時全部食べてしまっていた。)

直説法複合過去 passé composé

英語の過去形および現在完了形に相当し、すでに完結した過去を表現します。

フランス語では、

- 過去の動作を表す「～した」という単純な過去(英語の過去形)
- すでに完了している動作を表す「(すでに)～してしまっている」(英語の現在完了形)
- 過去の経験を表す「～したことがある」(英語の現在完了形)

などは全て直説法複合過去で表します。とてもよく使われますので、しっかり覚えましょう。

主語 + avoir または être(直説法現在形の活用) + 動詞(過去分詞) + ~

※ここで、avoir および être は助動詞です。

◆基本的には、助動詞は avoir を使いますが、以下の自動詞の場合は être を使います。

★7

aller(行く)、**venir**(来る)、**partir**(出発する)、**arriver**(到着する)、**entrer**(入る)、**sortir**(出る)、**passer**(通る)、**monter**(上がる)、**descendre**(下がる)、**tomber**(落ちる)、**naître**(生まれる)、**mourir**(死ぬ)、**devenir**(～になる)、**rester**(留まる)、代名動詞

※ただし、passer(～過ぎる)、sortir(～を取り出す)が他動詞として使われる場合は avoir を使います。

過去分詞の作り方

過去分詞を作る際に注意したいのが、過去分詞は直接目的語や主語により性数の一致(女性形は e を、複数形は s を付けます)を受ける場合があるということです。

- ◆avoir に続く動詞は、動詞よりも前に直接目的語が置かれる場合、その直接目的語と性数を一致させます。
※直接目的語が前に置かれない場合や間接目的語である場合は、性数の一致はありません。
- ◆être に続く動詞は、主語の性数と一致させます。但し、過去分詞が代名動詞で、かつ再帰代名詞が間接目的語の場合の性数の一致はありません。

① -er 型第一群規則動詞

(原型) -er → (過去分詞) -é

例: (原型)manger → (過去分詞)mangé

★8 例: J'ai mangé des sandwichs à midi. (私は昼にサンドイッチを食べました。)

★9 例: Je les ai mangés à midi. (私は昼にサンドイッチを食べました。)

② -ir 型第二群規則動詞

(原型) -ir → (過去分詞) -i

例: (原型) finir → (過去分詞) fini

★10 例: J'ai fini les livres. (私はそれらの本を読み終わりました。)

★11 例: Je les ai finis. (私はそれらを終わりました。)

③ 不規則動詞

これは覚えるしかありません。辞書の動詞活用表を見ながら、少しずつ覚えていきましょう。

★12 【練習問題～Exercices～】

講師が現在形の文を言いますので、複合過去形にしてみましょう。

講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例: (講師) Je les mange.

→ (生徒) Je les ai mangés.

否定文の作り方

助動詞を ne と pas (もしくは他の否定表現) で挟みます。

★13 例: Je n'ai pas mangé de pain. (私はパンを食べなかった。)

★14 例: Je n'ai rien mangé à midi. (私は昼に全く食べなかった。)

★15 【練習問題～exercices～】

講師が現在形の否定文を言いますので、複合過去形にしてみましょう。

講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例: (講師) Je ne mange pas de pain.

→ (生徒) Je n'ai pas mangé de pain.

疑問文の作り方

疑問文の作り方には以下の3つの表現があることはすでに学習しました。(初級2、3参照)

① 主語+動詞+～? (話し言葉)

② est-ce que+主語+動詞+～? (話し言葉)

③ 動詞-主語 +～? (書き言葉)

複合過去形においても、①、②は語順が変わりませんが、③の疑問文にする場合は、主語人称代名詞と助動詞を倒置させます。

★16 例: As-tu reçu mon e-mail? (私のメール受け取った?)

★17 例: Anna a-t-elle mangé des sandwichs à midi? (アンナはお昼にサンドイッチを食べましたか?)

★18 例: N'avez-vous rien acheté? (何も買わなかったのですか?)

★19 例: Paul n'a-t-il pas fait ses devoirs? (ポールは宿題をしなかったの?)

★20 【練習問題～Exercices～】

講師が現在形の疑問文を言いますので、複合過去形にしてみましょう。

講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例: (講師) Fais-tu tes devoirs? → (生徒) As-tu fait tes devoirs?

★21 【練習問題～exercices～】

講師が複合過去形の肯定文を言いますので、疑問文にしてみましょう。(どの疑問文の構造でも構いませんが、苦手なものを積極的に使ってみましょう。)

講師が答えますので、答え方も聞き取ってみましょう。

講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例：(講師) Vous avez bien dormi cette nuit.

→ (生徒) Avez-vous bien dormi cette nuit? → (講師) Oui, j'ai dormi tout la matinée.

直説法半過去形 imparfait

過去の一時点において、継続していた行為や状況、習慣を表す場合に用いられます。

フランス語では、

- 過去の一時点で進行中の動作を表す「～していた」(英語の過去進行形)
- 過去の一時点の状態を表す「～であった」(英語の時制の一致による過去形)
- 過去の習慣や動作を表す「～していた」(英語の used to に相当)

などを直説法半過去形で表します。

主語 + 動詞(半過去形) + ～

直説法半過去形の作り方

直説法現在形の nous の活用から、語尾の ons を抜いたものを語幹とし、主語に応じた語尾を付けます

半過去形	単数	複数
一人称	—ais	—ions
二人称	—ais	—iez
三人称	—ait	—aient

例えば、aimer の場合、nous aimons なので、語幹は aim になります。aimer の直説法半過去形の活用は、

半過去形 ★22	単数	複数
一人称	j'aimais	nous aimions
二人称	tu aimais	vous aimiez
三人称	il aimait	ils aimaient
	elle aimait	elles aimaient

★23 例: Mon pauvre père aimait ce livre. (私の亡き父はその本が好きでした。)

★24 例: J'allais à Paris chaque année. (私は毎年パリに行っていました。)

◆但し、être のみ ét が語幹になります。

半過去形 ★25	単数	複数
一人称	j'étais	nous étions
二人称	tu étais	vous étiez
三人称	il était	ils étaient
	elle était	elles étaient

★26 例: J'étais en France l'automne dernier. (私は去年の秋フランスにいました。)

★27 例: Où étais-tu à ce moment-là? (あの時どこにいたの?)

半過去と複合過去の違い la différence entre « passé composé » et « imparfait »

複合過去が「現在から見た過去」を表すのに対し、半過去は「過去における現在」を表します。

現時点まで続いている動作や、期間が限定されている動作は複合過去、期間の限定されない過去の一時点において行われていた動作は半過去を使います。

≪例 1≫

【複合過去形】★28 J'ai dormi toute la journée. (私は一日中寝ていました。)

→期間が限定されている(一日中)＝完了している動作なので複合過去を用います。

【半過去形】★29 Je dormais à ce moment-là. (私はその時寝ていました。)

→過去の一時点(その時)において継続していた動作を表しているので半過去形を用います。

●oublier の複合過去と半過去

oublier(忘れる)は、半過去を用いることにより「未完了な過去」を表すことがあります。

複合過去が「～した＝(結果的にも)～した」という意味を持つのに対し、半過去では「～していたが、たった今その動作が中断された＝(結果的には)～してはいない」という意味を持ちます。

≪例 2≫

例えば、ケーキを作っているときに、砂糖を入れるのを「忘れる」という動作について考えてみましょう。

【複合過去形】★30 J'ai oublié. (忘れた。)

→行動は完了しています。つまり、実際に「砂糖を入れ忘れた＝ケーキに砂糖は入っていない」ということです。

【半過去形】★31 J'oubliais. (忘れていた(が、今思い出した)。)

→行動は未完了(「忘れる」という動作が途中で打ち切られた(＝思い出す)状態)です。つまり、「砂糖を入れ忘れそうになったけれど、思い出した＝今、ケーキに砂糖を入れればいい」ということです。

★32 【練習問題～Exercices～】

講師が現在形の文(肯定文、疑問文、否定文)を言いますので、半過去形にしてみましょう。

講師が écrivez と言ったら、チャットにスペルを記入しましょう。

例:(講師)Je regarde la télé. → (生徒)Je regardais la télé.

Partie4 ~ Leçon de vocabulaire (単語学習) ~

【一日の中の時間を表す表現】を覚えましょう！

※時を表す名詞は、文中で前置詞を伴わずに副詞的に用いることができるものが多いです。

- 【朝】 ★33 **matin** (m)
★34 **chaque matin** (毎朝)、**ce matin** (今朝)、**hier matin** (昨日の朝)、**demain matin** (明日の朝)、**lundi matin** (月曜日の朝)
★35 例: **Ce matin, j'ai mangé du pain.** (今朝、私はパンを食べました。)
- 【午前中】 ★36 **matinée**
★37 **dans la matinée** (午前中に)、**toute la matinée** (午前中ずっと)
★38 例: **J'ai dormi toute la matinée.** (私は午前中ずっと寝ていました。)
- 【昼】 ★39 **midi**
★40 **à midi** (昼に)、**avant midi** (昼前に)、**vers midi** (昼頃に)、**jusqu'à midi** (昼まで)
★41 例: **Venez jusqu'à midi.** (昼までに来てください。)
- 【日中】 ★42 **jour** (m) (夜の反対語としての昼)、**journée** (f) (活動時間としての昼)
★43 **pendant la journée** (昼の間)、**en fin de journée** (夕方)
★44 例: **En été, les jours sont longs.** (夏は日中が長い。)
★45 例: **Il est venu en fin de journée.** (彼は夕方に来ました。)
- 【午後】 ★46 **après-midi** (m)
★47 **cet après-midi** (今日の午後)、**dans l'après-midi** (午後)
- 【夕方、晩】 ★48 **soir** (m)、**soirée** (f) (日暮れから就寝まで)
★49 **ce soir** (今晚)、**toute la soirée** (一晩中)、**au soir** (夕暮れ時に)、**hier soir** (昨晚)、**demain soir** (明日の夜)
★50 例: **Nous avons dansé toute la soirée.** (私たちは一晩中踊りました。)
- 【夜】 ★51 **nuit** (f) (昼の反対語としての夜)
★52 例: **En hiver, les nuits sont longues.** (冬は夜が長い。)

Partie5 ~ Exercices (練習問題) ~

- ★53 A: 講師があなたに「昨日何をしましたか？ (Qu'avez-vous fait hier ?)」と質問します。
講師にあなたが昨日何をしていたのか話してみましょう。
あなたの話を聞き、講師がいくつか質問しますので、教えてください。
※難しい場合は écrivez と言い、チャットに記入された文を見ながら考えてみましょう。
- ★54 B: 講師がこれから言う単語や文章を聞き取り、チャットに書いてください。講師が正解とつづりをチェックします。